

## 令和5年度第2回碧南市地域包括支援センター運営協議会 議事録

### 1 日時

令和6年2月2日（金）午後1時30分から午後2時30分

### 2 場所

碧南市役所 2階 会議室1

### 3 出席者及び欠席者

#### (1) 出席者（9名）

小田直樹、三島博、柴田学、長田和久、池田史明、深津茂樹、中島信博、藤井ユイ子、磯貝靖子

#### (2) 欠席者（1名）

杉浦龍一

#### (3) 事務局等職員

高齢介護課

健康推進部長 山田昌宏、高齢介護課長 伊藤正博、課長補佐 杉浦洋子、地域支援係担当係長 長澤貴行

碧南社協地域包括支援センター

主任介護支援専門員 杉浦糸子

碧南東部地域包括支援センター

主任介護支援専門員 成瀬京子

碧南南部地域包括支援センター

主任介護支援専門員 中根千勢子

### 4 傍聴者

0人

### 5 会議成立確認

過半数にて成立

### 6 議題

(1) 令和6年度地域包括支援センター運営方針について [資料1] P. 1～

(2) 第一号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業を委託できる居宅介護支援事業所の承認について [資料2] P. 1 2

(3) 令和7年度以降の地域包括支援センターの運営について [資料3] P. 1 3

## 7 議事の要旨

### (1) 会長あいさつ

本日は議題が3点ございますので、よろしく願いいたします。

### (2) 議題

#### ア 令和6年度地域包括支援センター運営方針について

・事務局から資料1により説明

A委員 ) 介護予防教室や防災について対応していくなど地域包括支援センターの相談だけではなく、包括支援体制でいうところの参加支援や地域づくりにも連動してきていると思う。市として今後、例えば、重層的支援体制整備事業等と連動させて方針を考えていくこと等の方向性や流れはあるか。

事務局 ) 重層的支援体制整備事業については、まだ碧南市は取り組んでいない状況。ただ、実態としては、相談を受けた所が自分の所管ではなくても連携して繋いでいくつもりで相談支援に当たっている状況。いつから重層的支援体制整備事業を実施するのかは未定だが、碧南市でも実施されれば、やはり高齢者部門、高齢者が所属する世帯は色々な方々で構成されているため、そこの連携はしっかりと繋いでいくことが必要と考えている。

A委員 ) 地域包括支援センターから複合多問題が出てきていると思うし、すでに対応されてきていると思う。そのようなことをどうしていくのかということ、今回の方針に入れるのか、来年度なのか、具体的な事業計画でやっていくのか。今後、その部分も少し意識して方針を考えてく方が良いのかと思う。拾い切れないものを繋いでいるようになるが、もう少しそこをオフィシャルにしていくというか本文の中でも必要ではないかと思う。

#### イ 第一号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業を委託できる居宅介護支援事業所の承認について

・事務局から資料2により説明

B委員) 碧南市居宅介護支援事業所の実績が減っている理由は。

事務局 ) 居宅介護支援事業所は全体的に、要支援認定者の介護予防ケアマネジメントではなく、要介護認定者のケアマネジメントを中心に受けていく傾向があるため件数は減少してきている。人員体制等に余裕ができれば委託を受けていただける状況。

(承認)

・出席委員全員の賛成により、「碧南市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準等を定める条例」第6条に基づき、第一号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業を委託できる居宅介護支援事業所として資料2の居宅介護支援事業所の選定を承認。

ウ 令和7年度以降の地域包括支援センターの運営について

・事務局から資料3により説明

B委員 ) 令和7年度から委託を受ける法人の決定時期は。

事務局 ) 令和6年4月に公募予定。その後、地域包括支援センター運営協議会委員にて選定委員会を開催し、地域包括支援センター運営協議会で承認をいただくようなスケジュールで考えている。

A委員 ) 社会福祉協議会の組織としてなかなか対応ができないということか。別法人に任せて行った方が安定的な人員配置をし易いのかどうか。行政側の判断か社会福祉協議会側の判断か、その辺りについてもう少し教えて欲しい。

事務局 ) 3年前から人員配置が適正にできていない現状があり、職員を募集してもなかなか応募が無いという状況が継続している。このまま職員体制が整わない状況で運営し続けると、地区ごとで活動に差が出てきてしまうため、社会福祉協議会と話し合いを行い、社会福祉協議会は新川・西端地区を重点に活動していくこととなった。

A委員 ) 地域包括支援センターは大きく利益が出る事業ではないため、新法人にお願いするとしても、新法人だから人員体制が整うのかという心配もある。

事務局 ) 令和3年度から社会福祉法人碧晴会に、社会福祉協議会以外の法人に初めて委託を開始しており、受託法人については責任を持って職員確保に努めていただいている。今後も民間の力を期待していきたい。

(3) その他

(事務局)

・委員の皆様、令和5年度の地域包括支援センター運営協議会の運営にご協力いただき、誠にありがとうございました。また、委員任期の3年間に渡りご協力いただきまして本当にありがとうございました。今年3月末をもちまして、今回の委員任期が終了いたします。また来年度以降、所属団体等に委員のご依頼をさせていただく予定で考えていますので、今後ともよろしくお願ひいたします。市民代表の方々に

つきましては、今月 2 月号の広報にて委員公募のお知らせを行っております。そして、引き続きお願いさせていただきます委員の方につきましては、令和 6 年度は、第 1 回を 6 月頃に開催を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。